



特集

曾於市 2016

今年もあと1カ月。2016年、曾於市でどんなことがあったのか、全てのイベントに参加した広報担当が振り返りました。

岩川・財部・末吉の3つの高校が閉校 最後の卒業式

三浦 今年、曾於市内にあった3つの高校が最後の卒業式を迎えました。

三浦 4月号では、財部高校の卒業生が口を引き締めて花道を歩く姿が表紙でした。

三浦 しつかりと前を見据えて歩く姿が印象的で、思わず写真におさめましたね。

三浦 卒業式自体はやはり涙のお別れだったんですか？

三浦 生徒会長の挨拶がとても心に刺さるものだったので、私も涙が出そうでした。

三浦 そうですよ。市報に載っていた「旅立ちの言葉」を読んだだけでも泣きそうに…。

三浦 でも、そのあとにあった閉校式は、OB・OGの方々も来て、皆さん「ありがとう！」と言いながら、晴れ晴れとした表情でしたよ。

三浦 閉校とはいえ、「曾於高校」という新たな学校もありますし、すぐく前向きな気持ちで迎えられるたんですね。

三浦 別れもあり、出会いもあるのが3月ですからね。



三浦 それでいえば、我らが地域おこし協力隊が5人になったのも3月ですね！

三浦 まだ1年経ってないんですね。三浦さんは曾於市に来てみて、どうですか？

三浦 お肉が美味しいですね！そればかり言ってるような…。協力隊メンバー、着々と太ってきてるんですよ。曾於市のご飯が美味しいせいです！

三浦 「食」の魅力はもちろんですが、まだまだある曾於市の魅力をどんどん知って、これからぜひPRしてってくださいね。

鬼追いで始まった2016年 平日でも大賑わい

三浦 曾於市の新年といえば、「鬼追い」ですよ。

三浦 こっちに来て初めて知りました。そもそもどんなお祭りなんでしょう？

三浦 末吉町にある熊野神社で行われる、およそ1250年前から伝わってきたといわれる年初めの行事です。

三浦 1250年前ですか！すごい。

三浦 3匹の鬼と、鬼の左右に付き添うツケが、御幣をなびかせて、鬼の手と櫓の棒を持って暴れ回ります。

三浦 撮影するの大変そうですね…。

三浦 曾於市の行事の中で、これが一番撮影が大変ですよ…。真つ暗だし、どこから来るかわからないし、叩かれるし…。

三浦 わたし、来年大丈夫かな…楽しみでもあり、不安になってきました。

三浦 でも、鬼追い中の実況がすごく面白いから、行ったらきっと楽しいですよ。

三浦 今年は平日でしたが、来年は3連休の初日なのでたくさんの方に来てほしいですね！



県下一周駅伝 曾於地区は4位

三浦 この3月号の表紙にも使われていたそお星人の応援団、すぐく記憶に残ってましたが、「県下一周駅伝」の時のだったんですね。

三浦 郷土入りの時に岩南小学校の子たちが手作りの帽子をかぶって応援していた、とても目立っていました。

三浦 県を一周する駅伝ってすごいですよね。やはり盛り上がりませんか。

三浦 皆さん楽しみにしていますね。沿道にはたくさんの方が応援に来ます。

三浦 おお、楽しみです。来年は市報でも特集などで大きく取り上げたいです！



熊本地震が発生 曾於市で支援米の提供は9ト「コミュニティFMが開局

三浦 4月は熊本地震が発生して、曾於市でもけっこう大きな揺れを感じた記憶があります。

鶴巢 翌週には支援米の提供を呼びかけたところ、2日間で約9トものお米が集まりましたね。

三浦 私、その様子を体育館に撮影に行っただんですが、軽トラックなどにたくさんのお米を載せた方が次から次へといらつしゃつて、市民のみなさんの支援の気持ちを感じました。

鶴巢 改めて御礼申し上げます。

三浦 市報でも、急きょ「巨大地震への備え」ということで特集を6月号で組みましたよね。

鶴巢 南海トラフ巨大地震が30年以内に70%の確率で起きるといわれてますし、曾於市としても改めて考えさせられる時期でした。

三浦 そして月末は、防災ラジオの役割を持つ「SOO Good FM」が開局でした。

鶴巢 曾於市の情報をリアルタイムでお届けする14時間半生放送という…。

三浦 すごくですよ。番組にはたまに私たち広報も出させてもらっています。

鶴巢 電波の関係で聞けてないという方もいましたが、今やっと改善してきているので、前は聞けなかったって方も今一度確認してみてくださいね。

三浦 4月是他にも、「弥五郎の里桜まつり」が雨の中での開催、志布志高校と曾於高校の第一回目となるスポーツ交流会「志曾戦」で曾於高校が総合優勝など盛りだくさんでした。



スポーツの初夏！ さわやかな風吹く新緑の中で

三浦 今年の5月はなんだかスポーツな月でした。

鶴巢 「花房峡ジョギング大会」は天気にも恵まれ、市内外からたくさんの人が参加されました。

三浦 今年の参加賞特典だったタオルが、そお星人の絵柄で、すごいわかったんですね。市役所内でも持っている人少なく、たまに「それ何のやつ？」って聞かれます。

鶴巢 参加特典がオリジナルのものをもらえる嬉しいですよ。

三浦 「どろんこ祭り」も今年、復活して、雨が降っていたものの、大盛り上がりでしたね。

鶴巢 この時は、写真を1200枚くらい撮りましたね…。

三浦 おお、撮影がいのあるシーンが盛りだくさんでしたからね！26チームもの参加があった、大人も子どもも泥だらけになって楽しんでましたね。

鶴巢 来年もあれば、もっとたくさんの人に参加してほしいですね。楽しみです。晴れることを願って！



操法大会 末吉中央分団が県大会出場

三浦 私、6月に人生で初めて「操法大会」なるものを見ました。

鶴巢 あまり見る機会もないかもしれないですね。

三浦 取材で行ったのですが、もうカラクリのように皆さん揃って動くのすごいなあ、と純粋に感動してしまいました。

鶴巢 この年、曾於市で優勝した末吉中央分団は、曾於支部でも優勝し、県大会まで進みましたね。

三浦 県大会は敗退でしたが、次回は全国大会目指して頑張ってください！



夏休み真っ最中 アツい夏イベント続々

三浦 8月はイベント多かったですね。

鶴巣 「末吉サマーフェスタ」は、お昼にあつた曾於市音頭コンテストから始まり、夜の花火まで1日中お祭りでしたね。

三浦 パレードでは、水のシャワーの下を通って、ずぶ濡れになりながら子どもたちも手作りの神輿を担いだりしていて、可愛かったですね。

鶴巣 今年の「たからべ清流まつり」では、川でのやまめの放流ができ、参加者も予想を超える500人以上集まりました。

三浦 本場に川辺に人がぎっしりでしたよ。川で魚を手づかみなんて中々できない体験ですから、みなさんとっても楽しんでました。

鶴巣 8月、大川原峡でもうひとつイベントがありましたね。

三浦 今年、第一回目となる「悠久の森ランニング大会」ですね。わたしたち広報も走りましたね。

鶴巣 参加した訳ではなく、取材のためにですけどね。スタートと走っている最中と給水とゴールを撮りたい…と、悠久の森の中を小走りで駆け回ってました。

三浦 みなさん、緑の中を気持ちよさそうに走られていました。夏でも涼しい悠久の森だからこそできるイベントですね。

鶴巣 今年は、室内イベントも充実していて「みやまふれあいコンサート」「文月コンサート」「渡辺貞夫グループコンサート」と、色々なコンサートが開催されました。

三浦 来年はどんな夏休みのイベントがあるのか、今から楽しみです。



夏到来！ 誕生日会・夏祭り・ドラゴンボートと大盛り上がり



鶴巣 今年の夏は、雨がすごく降って、避難勧告も何度も出ましたね。

三浦 梅雨明けは7月18日ごろとほぼ平年通りだったみたいですが、明けたあとも降ってていつ梅雨が明けたかわからなかったですね。

鶴巣 だけど、暑いイベントの時は雨は降ってなかったんですね。

三浦 天気にも恵まれてましたね。

鶴巣 「たからべの夏祭り」は、今年も曾於市で一番最初の祭りだったので、夏の始まりを感じましたね。

三浦 花火も打ち上がって、イベントの夏が始まった…！ってなりますよね。

鶴巣 「曾於市カヌー大会」もすごくいい天気で、小学生から大人まで白熱した戦いを繰り広げていました。

三浦 ドラゴンボートでは、市外の方も参加して、大盛り上がりでしたね。

鶴巣 「大隅の夏祭り」には、壺成&愛華まりの舞踊ショーや薩摩剣士隼人も来て、弥五郎伝説の里公園は人で溢れてました。

三浦 そお星人と薩摩剣士隼人のツーショットってあまり見ないので新鮮でしたね。

鶴巣 そお星人の1歳の誕生日会には300人くらいの方が駆けつけ、その人気を実感しましたよ。

三浦 子どもたちがね、みんなプレゼント持ってきたり、ケーキを囲んでお祝いしたり…。

鶴巣 市長は、焼酎をプレゼントしてましたね。

三浦 そお星では1歳は成人らしいですから、大丈夫なんですよ。

イベントの秋！ 重量級の催しが目白押し

- 三浦** 11月はなんといっても、県下三大祭のひとつ「弥五郎どん祭り」で始まった感じがしましたね。
- 鶴巢** 今年は、前日のテレビ放送の影響もあったのか、例年より多くの人が来ていた印象でしたね。
- 三浦** 私は初めて参加したのですが、5歳ほどの弥五郎どんが市内を練り歩く姿は圧巻でした。
- 鶴巢** イナバウアーのところでは、DJポリスも出てきて、観客の笑いを誘ってましたよね。
- 三浦** 南日本新聞にも取り上げられましたもんね！



- 鶴巢** その週末には、「ゆるキャラグランプリ」が愛媛であって、そお星人は現地でもPR活動。
- 三浦** そして、翌週の「市民祭」にもそお星人は2日間連続で出演しましたよね。大忙しです。
- 鶴巢** 今年の市民祭は、ゲストに岩崎良美さんと柏原芳恵さんということもあってステージにとっても多くの観客が集まりました。
- 三浦** 上棟式もすごい人でしたよね。天気にも恵まれました。
- 鶴巢** そしてまだまだ続くイベント。「第26回悠久の森ウォーキング大会」に「流鏑馬」と…。

- 三浦** 悠久の森は、昨年よりもキレイに色づいていて、参加者も景色を楽しみながら、歩くことができました。しかし、11月はイベント盛りだくさんでしたね。
- 鶴巢** 11月は、曾於市が一番忙しい月かもしれないですね。
- 三浦** ウォーキング大会も流鏑馬も、市外からたくさんの方がいらつしやるので、曾於市を知ってもらいたい機会になりますよね。

岩南小 祝・140周年！

- 三浦** 140年って、すごい年月ですね。
- 鶴巢** 調べたところ、140年前の1876年は「廃刀令」が出た年らしいです。
- 三浦** 岩南小が創立したときは、まだ刀を携帯していた時代だったんですか。歴史の長さを感じますね…。
- 鶴巢** 当日は、のばら混声合唱団と生徒たちの合唱や、鹿屋中央高校吹奏楽部の演奏などが行われ、とても華やかな式典でした。
- 三浦** 児童たちの一輪車パフォーマンスも見事でしたね！
- 鶴巢** 次は、150周年という大きな節目に向かって、これからの長い歴史を紡いでいってほしいです。



ふるさとウィークin曾於市がMBCで放送

- 三浦** 10月はふるさとウィーク一色でしたね。
- 鶴巢** この時点で取り上げられてない市町村はうちと出水市だけだったそうです。
- 三浦** ブービー賞ですね。でも、ゴールデンタイムの「どーんと鹿児島」で1時間曾於市の紹介してもらえるなど、とてもたくさんご協力いただきました。
- 鶴巢** 市民の方からも「曾於市にこんなところがあるんだって初めて知ったこともあった」って言うっていただけたら、反響も大きかったです。
- 三浦** 「市報そお」も負けじと、もつともつと曾於市の情報を紹介していかないとですね！



あなたの 2016 年はどうでしたか？

もうあっという間に2016年も終わりに近づいてきています。これを読んでいるあなたは、12月をどんな風に過ごしているのでしょうか。また、今年はどんな年だったのでしょうか。ぜひ、下の欄をあなたの思い出で埋めて、「曾於市での2016年」を完成させてください。

2016 Total

12 December

Week	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday	Sunday
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							

This image shows a blank sheet of white paper designed for handwriting practice. It features ten vertical dashed lines spaced evenly across the page, creating columns for letter formation. A single solid horizontal line runs along the bottom edge of the page. In the top right corner, there is a small black icon consisting of two perpendicular lines forming an L-shape.[illegible][illegible][illegible]This image shows a blank sheet of white paper designed for handwriting practice. It features ten vertical dashed lines spaced evenly across the page, creating nine columns for writing. The lines are thin and grey, typical of standard primary-ruled paper. There are no margins, text, or other markings on the page.

特集 番外編
表紙写真の

ウラ話

2016

6月号



当初、池山のホタルを撮影していて、特集も表紙も「ホタル」でいこうと考えていたのですが、熊本地震が発生したことから特集を「巨大地震への備え」にしたので、表紙も差し替えることにしました。

8月号



「暑中お見舞い」をやりたくて、文字の位置などを考えて写真を撮りました。どれにしようか本当に迷ったのですが、一番想像を掻き立てられるのが親子の姿かなと思い、決めました。

11月号



どアップの写真で表紙をやりたくて構図を考えていました。ただ、男の子の表情だけではなく、特集だった「本」にも注目してほしいので、今回のような構図にしました。

2016年『市報そお』はリニューアルし、もつと多くの市民の皆さんに届くよう、試行錯誤の日々でした。その中でも「表紙写真」は、特に毎号頭を悩ませる重要なもの。決定の裏には、何枚ものお蔵入りになった写真がありました。せっかくなので少しだけ紹介させていただきます。